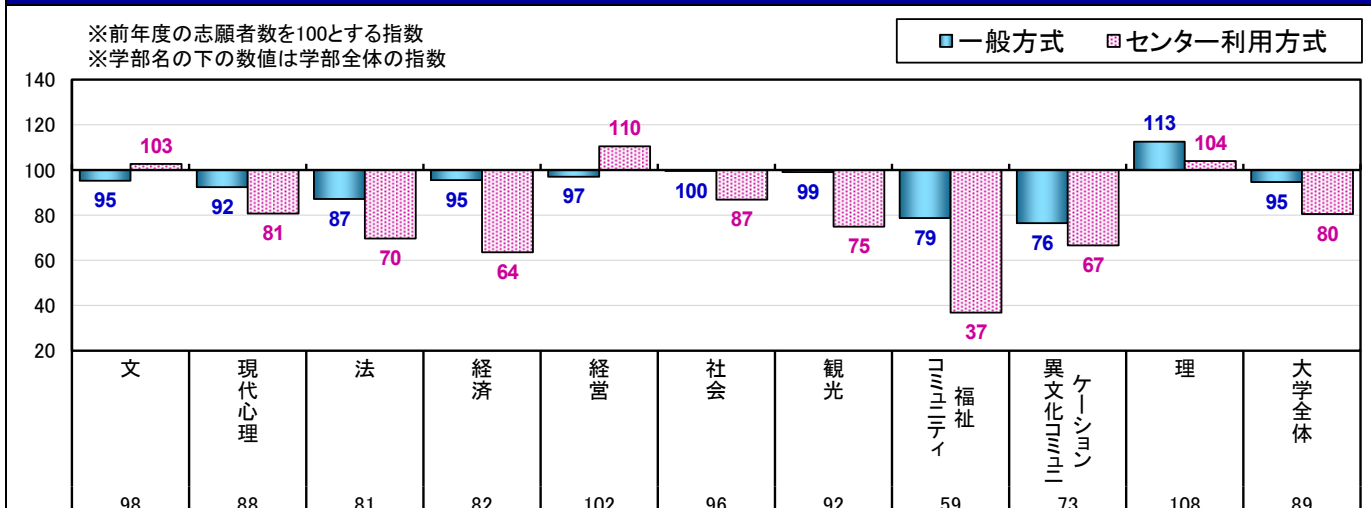


2020 年度入試状況分析【私立大】

立教大：大学全体では2年連続減少、増加は理、経営のみ 一般：-2,260人 センター：-5,228人



入試変更点

選抜方法：〈全学部グローバル〉…英語外部試験の対象試験から GTC CBT 除外
 文、現代心理、法、経済、経営、社会、観光、コミュニティ福祉、理…英語外部試験のスコア変更
 文、法、経済、社会、観光、コミュニティ福祉、理…英語外部試験の技能別基準点変更
 現代心理、経営、異文化コミュニケーション…英語外部試験の出願要件に技能別基準点追加

募集人員：文(史)〈個別〉…71人→61人
 社会〈個別〉…各学科 80人→各学科 75人
 理(生命理)〈個別〉…40人→37人

COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、7,488人(89)の減少で2年連続減少。方式別では、一般方式(95)はやや減少。〈全学部グローバル〉(47)は大幅減少で2年連続減少。基準点をアップしたことが影響。センター利用方式(80)は大幅減少で2年連続減少。学部別では、理(108)が増加、経営(102)が微増したが、他の9学部は減少。特にコミュニティ福祉(59)、異文化コミュニケーション(73)、法(81)、経済(82)は大幅減少。

〈一般方式〉

- 文(95)は、やや減少で2年連続減少。学科・専修別では、(文/フランス文学)(116)は前年度大幅減少の反動で大幅増加、(史学)(105)はやや増加だが、他はいずれも減少。
- 現代心理(92)は、6年ぶりの減少。2学科とも減少し、(映像身体)(91)は6年ぶりの減少。
- 法(87)は、3年ぶりの減少。学科別では、(国際ビジネス法)(69)は前年度大幅増加の反動で大幅減少、(法)(84)は大幅減少で2年連続減少。一方で、(政治)(119)は2年連続大幅増加。
- 経済(95)は、やや減少。学科別では、(経済政策)(106)のみやや増加。
- 経営(97)は、やや減少で2年連続減少。学科別では、(国際経営)(104)はやや増加。一方で、(経営)(95)はやや減少で2年連続減少。
- コミュニティ福祉(79)は、大幅減少で2年連続減少。学科別では、3学科全てが減少し、(福祉)(68)は大幅減少で2年連続減少、(コミュニティ政策)(86)は減少で4年連続減少。
- 異文化コミュニケーション(76)は、大幅減少で7年連続減少。
- 理(113)は、増加。全学科が増加し、特に(数学)(122)は前年度減少の反動で大幅増加。

〈センター利用方式〉

- 文(103)は、前年度大幅減少の反動でやや増加。学科・専修別では、(文/フランス文学)(221)が前年度激減の反動で激増。
- 現代心理(81)は、大幅減少で2年連続減少。学科別では、(映像身体)(111)が増加、(心理)(61)が大幅減少と対照的。
- 法(70)は、2年連続増加の反動で大幅減少。学科別では、(政治)(45)は2年連続大幅増加の反動で大幅減少。法(69)も大幅減少。
- 経済(64)は、3年連続増加の反動で大幅減少。学科別では、(会計ファイナンス)(34)は前年度約6倍増の反動で激減。(経済政策)(55)は前年度大幅増加の反動で大幅減少。
- 経営(110)は、前年度大幅減少の反動で増加。学科別では、(国際経営)(143)が大幅増加、(経営)(95)はやや減少で2年連続減少。
- 社会(87)は、減少で2年連続減少。学科別では、(メディア社会)(116)は大幅増加だが、(現代文化)(72)、(社会)(80)は大幅減少で、3学科とも前年度と逆の増減。
- 観光(75)は、2年連続大幅減少。学科別では、(交流文化)(132)は前年度激減の反動で大幅増加、(観光)(51)は2年連続増加の反動でほぼ半減。
- コミュニティ福祉(37)は、4年連続増加の反動で激減。3学科全てが大幅減少で、特に(福祉)(25)は3年連続大幅増加の反動で激減。
- 異文化コミュニケーション(67)は、2年連続増加の反動で大幅減少。
- 理(104)は、やや増加で3年連続増加。学科別では、(化学)(145)は2年連続減少の反動で大幅増加。